トチカガミ科

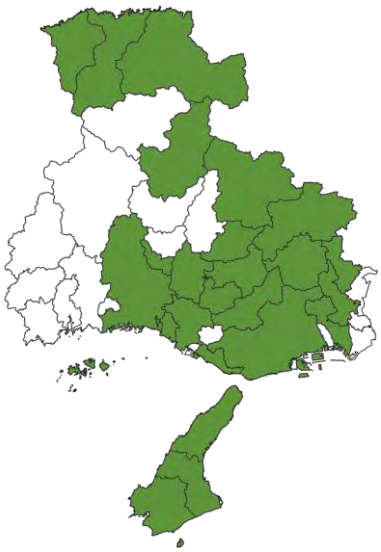
ミズオオバコ

Ottelia alismoides (L.) Pers.

兵庫県ランク… C
環境省ランク… VU

■ 県内分布

神戸市、西宮市、宝塚市、三田市、猪名川町、明石市、加古川市、高砂市、西脇市、三木市、小野市、加西市、加東市、姫路市、福崎町、豊岡市、朝来市、香美町、新温泉町、丹波篠山市、丹波市、洲本市、南あわじ市、淡路市



■ 国内分布

北海道、本州、四国、九州、琉球諸島

■ 選定理由

人為性		特殊性		学術性	
生育環境破壊	○	特殊生育環境	○	特殊な分布	
観賞用等採取		特異な生態		分布の限界	
				希少	

■ 特記事項

－

写真提供：松岡成久

■ 保護上の留意点

－

■ 種の概要

水田や溝に生える一年草で、横にはう茎がない。葉は根生し、沈水性で葉柄があり、葉身は広披針形で縁に波形のしわがある。水深によって葉の大きさが異なり、長さ10-30cm、幅2-15cmになる。花期は8-10月で、両性花をつける。苞鞘の柄は長く伸びて水面に達する。花は両性花で、苞鞘の中からただ1つ出る。萼片は3個で線形。花弁は3個で円形、長さ15-25mm、淡紅色。雄蕊は3個で葯は内向し、花糸より短い。花柱は6個。